

メニュー

トップページに戻る
ヘルプ

ページ一覧

- 自己紹介
- 相談コーナー
- 自由帳
- “観察者”の日誌
- Twitterアカウントリスト
- 図書館五七五

研修関係ページ

研修後のページ

- 自己紹介
- フォローアップシート
- 研修を受けて行ったアンケート・インタビュー

研修前のページ

- 質問・要望コーナー
- 事業概要・当日プログラム
- 講師・スタッフ紹介

公式 Web ページ

第3期WS
第2期WS
第1期WS

このメニューを編集する

お問い合わせはこちら
smileylibrarywiki★gmail.com

最近の更新

2013/04/16

- 自由帳

2012/09/14

- “観察者”の日誌

2012/09/04

- 相談コーナー

2012/07/25

- 公的機関Twitterアカウントリスト

2012/05/24

- 利用者ニーズを引き出せ！～図書館アンケート・インタビュー徹底分析～

2012/05/23

- メニュー

質問・要望コーナー

講習を受ける前に

こんな話が聞きたい！
アンケート・インタビューのここを教えてください！
どんな質問・要望でも結構です。
ここでの質問は講習に反映されますので遠慮なさらずにご記入ください。

記入の手順

- 「Q○○○について」の右側の鉛筆ボタンをクリック。**(鉛筆ボタンが表示されていない方は、画面上部の編集タブをクリックし、メールでお知らせしたパスワードを入力してください)**
- 「○○○」を、任意のタイトルに変更する
- 質問内容を記入する
- 「プレビュー」ボタンを押し、画面イメージを確認する
- 「保存」ボタンをクリックする

※パスワードはメールに載せてあります。
メールをなくしてパスワードがわからない、ワークショップには参加できないがWikiの書き込みはしたい、という方は
smileylibrarywiki★gmail.com
までお問い合わせください。(★を半角の@に変える)

※書き込み方(画像付き)はこちらをご覧ください。
<http://tul.library.tohoku.ac.jp/tohoku/2011/SmileyLibraryWiki.pdf>

Qインタビュー質問の流れについて

学生に対し、1時間ほどグループインタビューを行う予定です。
聞きたいことがたくさんあるので、必須質問項目から質問した後で、時間があれば必須ではないが聞きたいことを質問しようとおもっているのですが、一問一答のようになってしまい、インタビューでなくアンケートのようになってしまいました。
インタビューの流れについて、何かアドバイスをいただけませんか。

Q回答率を上げる方法について

回答率向上に繋がる取り組みがあればご教示ください
(適切な設問数や、回答選択肢の数などについても知りたい)

Q統計・調査の知識について

アンケートを何度か行っただが、統計や推計の知識がまったくないままに、職員個人の感覚に頼って実施している。
知っておくべき統計や推計、調査の知識としては、どのようなものがありますか。

Q回答用紙の形式について

様々な回答用紙の形式があると思うのですが、それぞれの適切な使用方法などがあれば大まかにでも良いのでお聞きしたいです。

Qアンケート結果の活用について

本学では新図書館の建設をH29年に予定しております。
現在、そのためのアンケート調査を実施しております。

2012/05/22

- 図書館五七五
- Smiley Library
- 自己紹介
- 研修を受けて行ったアンケート・インタビュー

2012/03/08

- 本研修のアンケート報告

2012/02/05

- フォローアップシート

2012/01/31

- 質問・要望コーナー

2012/01/27

- 東北生活文化大学
- 宮城学院女子大学

2012/01/24

- 九州大学
- 信州大学
- 会津大学
- 東北芸術工科大学
- 山形県立米沢女子短期大学

アンケート結果を新図書館計画の検討に活用するにあたり、基本的な注意事項などありましたらご教示いただけると幸いです。

Q結果を活かすコツについて

アンケートやインタビューを行うと、「実施した」という事実には満足したり、指摘された事項を改善して終わってしまったりすることもあると思う。結果から新たなニーズの発見やサービスの展開につなげるコツや具体例があれば知りたい。

Q回答者の心理的負担について

例えば自分が何かのアンケートに答える際、面倒に感じたり、心理的に負担に感じる事が時々あります。

回答者に心理的な負担を与えないようなコツがあれば知りたいです。

Qインタビューのサンプリングについて

学生に図書館利用についてのインタビューをしたいと思います。

その際のサンプリングはどのように行えばいいでしょうか。

図書館をよく利用している人なら館内の掲示で募集できそうですが、図書館をあまり利用しない学生の意見も聞きたい場合はどうしたらいいか
ご教授いただけたらと思います。

Qインタビュアーについて

インタビュアーのトレーニング、あるいは、十分な教育を受けた調査員という言い回しを見るのですが

実際に、インタビュアーのトレーニングって、どんなものでどれくらい時間をかけるものでしょうか？

Q講習会後のアンケートについて

講習会の後にアンケートを行っているが、こういった形式的なアンケートにおける注意点などがあれば教えて欲しい。

Q媒体による回答意識の違いについて

紙やwebなどアンケート媒体の違いは、回答の意識に違いがあるのでしょうか。

例えば紙媒体での回答のほうが、本質が表れやすいなど。

Q経年変化を追うアンケートについて

毎年定例の行事について、アンケートを取る際に項目を変えずに経年変化を見るのが理想だが、開催している内に項目を変化させて行くのが現実的である。だがその場合同じ項目の経年変化を追いかける事が難しくなるので、できるだけアンケートの項目は変えないようにする方が良いのであろうか？

QLibQualについて

LibQualという調査があり、これは被対象者が意識している理想と現実のギャップを比較して評価を定める手法である。図書館で導入することが多い調査手法だが、利用者が意識していないことは理想も感想もないので、図書館という教育施設では不十分な調査方法であると思うがどうであらうか？

上の話に関連して、顧客満足度と顧客がイメージできないものを創造することと、二つのサービス提供があると思うが、後者のアンケートや調査はできるのか？もしあるのであれば、調査方法はどのようなものであるか？

Q基本的知識について

アンケート調査の対象の設定やそれに合わせた調査方法等、基本的な知識から学びたいです。

Q自由記述について

アンケートの自由記述の部分を積極的に書いてもらうには、どうしたらいいのか。どういう設問が書きやすいか。

Q 少人数対象のアンケートについて

2〜3人ほどしかアンケート対象がいらない場合、どのようなアンケートなら有効なのか、余りに少人数の場合、アンケートには意味がないのではないか？意味がないのなら対象者の手を煩わせるようなことはしない方がいいのではないかと疑問に思っています。

Q 負担にならない回答の方法について

アンケートに回答する人が、回答することを面倒くさく思ったり、回答を負担に思うことなく、できるだけ多くの人から、回答を得られるような良い手段・方法等があったらお聞きしたい。

Q 基礎知識と調査の活かし方について

アンケートやインタビューを行う際に、知っておくべき統計や調査の知識をお聞きしたいです。また、各大学図書館では、どのようなアンケート調査やインタビュー調査を行って、それをどのように図書館サービス向上等に活かしているのかをお聞きしたいです。

Q アンケート結果の公表の仕方について

特に評価項目ではなく、意見・要望等の自由記述の項目について、上手な公表の仕方が知りたいです。
アンケート回答総数に比較すると、自由記述に意見・要望を書ってくれる方は少ないものですが、そのまま表に出すと少数派の意見が「今回のアンケートで得られた意見」のように見えてしまうことがありました。（例えば開館時間を延長してほしい、など。）
しかし、書いてくれる方が少ない＝少数意見かというと必ずしもそうではないような気もして、どのように展開すればよいのか悩んでおります。

最終更新:2012-01-31 10:06:45

[ページトップ](#)